



C. BECHSTEIN  
KLAVIERSCHULE

nohant  
FESTIVAL

*Chopin*  
Un romantisme nature

第5回

ノアン フェスティバル ショパン  
イン ジャパン  
ピアノコンクール

5th Nohant Festival Chopin in Japan  
Piano Competition

「Nohant Festival Chopin」はショパンが数年間にわたり夏の4～5ヶ月を過ごし、多くの傑作を生みだしたフランスのリゾート地“ノアン”で毎年開催されている音楽祭です。

巨匠ピアニスト アルド・チッコーリニを中心に創設され、2024年には58回を数える、フランスで最も歴史のある音楽祭の一つとなっています。この音楽祭ではショパンが愛したピアノ「ブレイエル」の流れを汲むベヒシュタインが2018年から公式ピアノとして採用され、また、ベヒシュタイン・ジャパンの招聘ピアニストでもあるイヴ・アンリ氏が芸術監督(会長)を務めています。

ベヒシュタイン・ジャパンが2016年より開催している「ノアン フェスティバル ショパン イン ジャパン ピアノコンクール」は、イヴ・アンリ氏による動画審査の予選や、公開コンサート形式での本選を経て、フランスの「Nohant Festival Chopin」での演奏会出演やマスタークラスへの参加など、現地ノアンでショパンを奏するという大変貴重な体験をしていただくピアニストを選考するコンクールとなっています。この度「第5回 ノアン フェスティバル ショパン イン ジャパン ピアノコンクール」の出場者を募集いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。





# Message



Nohant Festival Chopin Piano Competition in Japan organisé avec les pianos C. Bechstein est l'occasion pour vous à la fois de concourir, comme dans d'autres compétitions, mais celui-ci est particulier car si vous le gagnez, vous pourrez venir à Nohant, ce lieu historique où Chopin a composé tant de chefs-d'œuvre entre 1839 et 1846.

Que vous soyez un jeune pianiste qui se destine à une carrière de pianiste, ou que vous soyez un amateur qui aime la musique de Chopin comme nous l'aimons tous, tout le monde peut participer et avoir une chance de gagner deux prix principaux. Dans la catégorie « jeune soliste » : une semaine de masterclasses et un concert en clôture du Nohant Festival Chopin 2025 sur la scène de l'Auditorium Chopin du Domaine de George Sand où les plus grands pianistes, d'Arthur Rubinstein à Evgeny Kissin, se sont produits depuis 1966. Dans la catégorie « grands amateurs » : un concert lors de la Nuit Chopin, en octobre 2025, lors des célébrations de la mort de Chopin que nous organisons chaque année au Château d'Ars situé à proximité de Nohant et qui appartenait au médecin de George Sand qui a soigné Chopin entre 1839 et 1846. Si vous gagnez cette catégorie, vous pourrez jouer au Château d'Ars pour la Nuit Chopin qui aura lieu en octobre 2025.

Rejoignez-nous en vous inscrivant pour les pré-sélections qui auront lieu à la fin de l'année au C. Bechstein showroom de Tokyo en vue du concours qui se déroulera au même endroit en avril 2025. Et j'espère que nous nous retrouverons en France en juillet puis en octobre 2025, lors du Nohant Festival Chopin au Domaine de George Sand et de la Nuit Chopin au Château d'Ars.

Bonne chance à tous et bonne préparation. A Bientôt !

Yves Henry  
Président du Nohant Festival Chopin  
Créateur de la Nuit Chopin

ベヒシュタイン・ジャパンが主催するノアンフェスティバル ショパン イン ジャパン ピアノコンクールは、他と同様にコンクールではありますが、特徴的な点は、もし特別賞を受賞されると貴方がノアンへと招待されるにあります。

この地は1839-1846年にかけてショパンの傑作が生み出された歴史的な場所です。

あなたがピアニストとしてのキャリアを目指す若いピアニストであっても、もしくは我々と同様にショパンを愛するピアノ愛好家であったとしても、みな参加をすることが可能であり、二つの主要な賞を獲得するチャンスがあります。

若いソリストを含む《ピアノ演奏家》部門では一週間のマスタークラスへの参加と、1966年に創設され、ルービンシュタインやキーシンをはじめとする偉大なピアニストも演奏をした、ドメンヌ・ド・ジョルジュ・サンドのショパン公会堂(羊小屋ホール)で行われる閉幕コンサート2025で演奏していただきます。

上級愛好家を含む《一般・ピアノ演奏家》部門については、2025年10月にショパンナイトコンサートが催される際、これは毎年ノアンの近くに位置するシャトーダルスで、ショパンを偲ぶ会を催しているのですが、ここはショパンを診察したジョルジュ・サンドのかかりつけ医の持ち物であった場所で、もし貴方がこの部門で受賞されると、この2025年10月のショパンナイトで演奏することができます。

さて昨年と同様に、2025年4月にベヒシュタイン・セントラム東京で開催されるコンクール本選へ向けて、まずは2024年12月の予選にお申し込みください。

そして2025年の7月そして10月にフランスで、ドメンヌ・ド・ジョルジュ・サンドで行われるノアンフェスティバル・ショパンや、シャトーダルスのショパンナイトで一緒にできることを楽しみにしています。

みなさまの幸運を祈るとともに、良い準備をされることを願います。

またお目に掛かりましょう。

ノアン フェスティバル ショパン イン フランス会長  
ショパンナイト クリエイター  
イヴ・アンリ

翻訳：尾関 友徳



■イヴ・アンリ氏からのメッセージ動画を、こちらのQRからぜひご覧ください。▶



## イヴ・アンリ (ピアニスト・作曲家)

### プロフィール

故サンカン、故チッコリーニに師事。1981年シューマン国際コンクール第1位。ショパンの時代と現代のピアノを使用し、ショパンの生涯、そして音楽言語の深い研究、加えて1840年代の奏法を掘り下げた演奏は注目を浴び、2010年フランス文部省より「芸術と学問 騎士勲章」、ポーランドのグローリア・アルティスに授与される。

2011年よりNohant Festival Chopin会長就任。2015年ショパン国際ピアノコンクールの事前審査員、2015年ポーランド・ショパンコンクールのヤング部門の審査員、2016年よりノアンフェスティバルショパン・イン・ジャパン・ピアノコンクール審査委員長、ドイツ・シューマン国際音楽コンクール審査員、2023年には第2回ショパン国際ビリオド楽器コンクールの審査員の一人に選出される。現在パリ国立高等音楽院、パリ地方音楽院にて教鞭をとる。



株式会社ベヒシュタイン・ジャパン  
取締役会長 戸塚 亮一

私たちは「第5回ノアンフェスティバル・ショパン・イン・ジャパン・ピアノコンクール」を2025年に迎えることが出来ます。2007年に個人的な関係から、日本でのレッスン・コンサートにお誘いして、早や15年超が経ちました。この間、日本人的に、情や信頼を大切にされるYves・Henry教授にまず深謝です。

このコンクールの優勝者含む10名以上の方が、フランスでのレッスン、ノアンで開催されるショパンフェスティバルに参加、いわゆるマスターコースに参加しつつ、世界の著名なピアニストに交じって、コンサートに出演したり、彼らの演奏を間近に聴いたり、という経験ができました。

さて弊社ベヒシュタイン・ジャパンとしては、2022年以来「ベヒシュタイン」のピアノとしての優位性が認められ、「日本音楽コンクール」の公式ピアノに採用されました。2023年からは学生コンクール全国大会に、唯一の公式ピアノにも認定されました。ピアノ部門だけではなく、ヴァイオリン、フルート部門の伴奏もベヒシュタインです。

ショパンとベヒシュタインは、プレイエルを通して切っても切れない関係にあるピアノです。この様に、日本のピアノ界も、数十年遅れて、ようやく、ピアノはブランドではなく、「ピアノの個性」に気づきました。

この「第5回ノアンフェスティバル・ショパン・イン・ジャパン・ピアノコンクール」を含め、この機会に一度ベヒシュタインに真剣に向き合ってみたらいかがでしょう。



株式会社ベヒシュタイン・ジャパン  
代表取締役社長 加藤 正人

今年も第5回ノアンフェスティバル・ショパン・イン・ジャパン・ピアノコンクールを開催できますこと、コンテストの皆様のピアノ演奏への情熱、並びに行事運営に携わる全スタッフの尽力に深く感謝申し上げます。

昨今のビリオド楽器への関心の高まりから、ショパンがイメージした表現の考察、そのパフォーマンスのアプローチについて会話を場面と同席させていただく機会が、私も増えて参りました。そのような場面で私は、ピアノの技術者としてピアニストに響きを提示し、パフォーマンスを助けるピアノの特性について、お伝えしています。

それは、ピアノの持つ特性の違いについてです。ベヒシュタインが「良し」とし目指しているものに、人の声の抑揚感、色彩、多層性の響きがあります。この唯一無二の特徴こそ、ショパン自身が「良し」とした表現に欠かす事ができない特性であると私は考えています。ショパンが好んだプレイエルの、音域ごとの響きの違い、響きの透明感、様々な抑揚表現の幅は、当時のピアノの中で群を抜いています。カール・ベヒシュタインは修行時代にプレイエルを取り巻くフランスのピアノ製造技術に興味を持っていました。そのため、とりわけ創業期のベヒシュタインの響きの特性に、ショパン時代のプレイエルに類似したベクトルを、我々は感じることが出来ます。そのDNAは現代に造られるベヒシュタインにも受け継がれ、個性の核になっていると言っても過言ではないでしょう。コンテストとして参加される方々、並びにご指導なさるピアノ講師の方々には、このフェスティバルがノアンで行われる事、そして私達チーム・ベヒシュタインがこのノアンフェスティバル・ショパン・イン・ジャパン・ピアノコンクールを主催する音楽的な意味を、お感じいただければ幸いです。



# 「第3回ノアンフェスティバル ショパン インジャパン ピアノコンクール」受賞者 ノアン体験レポート

# Report

第3回コンクールにおいてノアン賞受賞の永倉 茉弥さん、  
ショパン・ナイト賞受賞の中西知子さん、藤澤 亜里紗さん、それぞれのノアン体験レポートです。

## <Nohant Festival Chopin>

### 永倉 茉弥さん ノアン賞受賞

(ノアンフェスティバルショパン2023マスタークラス、修了演奏会参加)

これまでショパンを取り巻く数々の回想録や手紙、時には本の挿絵にまで見たノアンの風景は、今もショパンとサンドが過ごした時の趣をそのままに残しているようでした。

フェスティバルが行われた、ショパンとサンドが過ごした館と羊小屋ホールは、当時の楽器だけでなく生活に使われた食器や家具がそのまま残されており、建物のあたり一面を囲う庭には優しい色合いの花々が咲き香っています。

この美しい庭を歩いていると、ショパンがここで一時の夏を数々の文化人たちとともに過ごし、多数の名作を生み出したという、それまでモノクロームに感じられた史実がふいに色鮮やかに想像され、確かなこととして追ってくるようでした。特にこの特別な庭で行われたコンサートは思い出深く、IMPROPTU LITTÉRAIRE ET MUSICAL と名付けられた、2人のフランス人俳優による朗読(ジョルジュ・サンドとコレットの作品)と、その合間に私たち受講生の演奏によるショパンの音楽を添えた、文学と音楽を融合させたプログラムでした。

音楽は役者の語る言葉の語感に誘われるように、言葉は音楽の響きの中で呼吸を合わせるように抑揚をつけていく、まさに文学と音楽の即興劇のようで、音と言葉が美しく調和していくのを胸をときめかせながら感じていました。

プレイエルを使ったイヴ・アンリ教授による連日のレッスンはもちろんのこと、毎晩のように素晴らしい音楽家の演奏に触れ、合間に聴衆の皆さまと楽しんだ食事や散歩、会話の全ての瞬間が、ショパンの当時の生活を想起させるものでした。

ノアンで過ごした夢のような時間を言い表すにはとても言葉が足りませんが、ふと本の中に見つけた、画家ドラクロワが初めてノアンを訪れた時の手紙の一文が、まさにノアンで過ごした日々の趣と重なるような気がして何度も思い返しています。

「時おり、空いた窓から庭にショパンの音楽の調べが聞こえてきます。ナイチンゲールの声と薔薇の香りを合わせたような調べが。」  
(ジム・サムスン著 大久保 賢訳「ショパン 孤高の創造者」より)

またいつか、ノアンの地へ再び戻れることを願って。



## <Chopin Night>

### 中西 知子さん ショパン・ナイト賞受賞



ショパンの命日にフランスのお城に演奏者としてお招きいただくという、まるで夢のような素晴らしい機会をいただき、感謝でいっぱいです。絵本に出てくるようなのどかなノアンの村、森の奥にたたずむ美しい古城であるアルス城、見学させていただいたサンドの館…あらゆる所にショパンの音楽が宿っているように感じられ、私はその場の景色、雰囲気全てを大切に味わうようにしながら過ごしました。

アンリ先生に温かく、弾く喜びに満ちあふれるような演奏となるようにお導きいただき、いよいよ本番の夜を迎えました。

アルス城にて、凜とした静けさの中、満席のお客様の前でショパンに思いを馳せながら演奏できたことは私の一生の宝物です。

## <Chopin Night>

### 藤澤 亜里紗さん ショパン・ナイト賞受賞

ショパン・ナイトでの出演を通じて、一生の思い出に残る貴重な経験をさせていただきました。

パリからSNCF(鉄道)に乗り、風車が回る緑豊かな田園を過ぎ、ノアンに到着すると、そこはまるでシルバニアファミリーのような古き良きレンガ造の可愛らしい街並みが広がっていました。駅から会場までの道のりは、どこまでも広がるまっすぐな道と田園風景が広がっており、19世紀に実際、ショパンが馬車で通った道を今まさに自分も!!と着いた早々時代を超えてショパンを身近に感じる事ができました。

会場のサロンホールにはショパンが愛したショパン時代のプレイエルと、2022年製の新品のプレイエル2台が置いてあり、アンリ先生の公開マスタークラスではなんと、弾き比べをさせていただきました。ショパンがどのような和声美で作曲したのか、曲の分析やタッチ、ペダリングなどを教えて頂き、アンリ先生の手にかかると魔法のように、フランス満載でお洒落なノクターンは、目から鱗、驚きばかりの刺激的なレッスンでした。

そしていよいよショパン・ナイト当日、満席のお客様の中、美しく響くプレイエルの音色を堪能し、ただただ幸せな時間を過ごすことができました。そして割れんばかりの拍手を頂き、音楽に言葉の壁は無いことを改めて実感しました。

今までの人生において、これほどショパンを身近に感じ、夢のような時間を過ごしたことは初めてでした。ノアンの地で堪能したショパンを今後の演奏に活かせるよう励みたいと思います。そしてまたいつの日か、ノアンを訪れる事ができますように。ショパンと共にこれからも音楽人生を過ごしたいと思います。



## コンクール概要

### ■日程・会場

予選受付締切 2024年12月14日(土)  
本選出場者発表 2025年1月17日(金)予定  
本選 2025年4月25日(金)、26日(土) B部門(一般部門)、  
27日(日) A部門 (ピアノ演奏家部門)  
本選会場:ベヒシュタイン・セントラム 東京ザール  
A・B部門共に本選終了後、会場にて入賞者を発表

### ■部門及び参加資格

1. A部門 (ピアノ演奏家部門)
2. B部門 (一般部門)

### ■審査方法

1. 予選 動画による審査 審査員:イヴ・アンリ
2. 本選 公開コンサート形式

### ■本選審査員

イヴ・アンリ  
菅野 潤  
村上 弦一郎

### ■参加費 (全て税込)

予選: A部門 15,000円 B部門 13,000円  
本選: A・B両部門とも25,000円  
予選講評は英語か仏語から選択できます。翻訳が必要な方は  
別途1,500円を参加費とあわせてお支払いください。  
※会場までの旅費及び宿泊費等は参加者にご負担いただきます。

### ■表彰・賞

**ノアン賞:**ノアン フェスティバル ショパン イン フランス2025の  
参加権利  
～ノアン フェスティバルの公開レッスン4日間の受講と、ノアン  
フェスティバルの修了演奏会で演奏することが出来ます。～  
日程:マスタークラス 2025年7月18日～22日  
修了コンサート 2025年7月23日  
**ショパン・ナイト賞:**「ショパン・ナイトの参加権利」  
～ショパンの命日にお城で演奏します。～  
日程:2025年10月18日  
**ノアンパスポート賞:**ノアン フェスティバル ショパン イン フランス  
2025のコンサートパスポート  
日程:2025年7月18日～23日  
**ベヒシュタイン・サロン賞:**アンリ教授のレッスン受講権利(1コマ無料)  
日程:2025年秋以降

※各カテゴリーの中で1位から3位を表彰し、表彰状およびトロフィーを授与いたします。  
※部門により対象の賞が異なります。詳細は要項をご参照ください。

### ■お申し込みの流れ

① 当コンクールの要項を店頭もしくはベヒシュタイン・ジャパンホームページよりご入手ください。

[https://www.bechstein.co.jp/news/5th\\_nohant\\_festival\\_chopin\\_injapan\\_competition/](https://www.bechstein.co.jp/news/5th_nohant_festival_chopin_injapan_competition/)

第5回ノアンコンクールHP



第5回ノアンコンクール  
参加申込Googleフォーム



② 要項を必ず最後までお読みの上、参加申込Googleフォームに必要事項を全て記入ください。

なお、顔写真データとYouTube にアップロードした動画URLを必ず入れ、2024年12月14日(土)までにお送りください。  
やむを得ず、上記の方法が難しい場合は事務局までご相談ください。

③ 参加費、予選講評翻訳が必要な方は別途1,500円をあわせ、  
下記へお振込みください。

お支払期限は2024年12月14日(土)です。  
支払期限が過ぎた場合は参加資格が取消となりますのでご注意ください。

※申込書類に不備や記載漏れがあった場合は事務局より連絡いたしますが、締切期日を過ぎた場合は予選の審査対象になりませんのでご注意ください。お早めの申し込みをお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。  
※いかなる場合も申込書類の返却、参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。

#### お振込先

銀行名 三菱 UFJ 銀行 烏山支店  
店番 358  
口座番号 普通 5341522  
口座名 カ) ベヒシュタイン・ジャパン

### ■要項のご請求・申込送付先・お問合せ先

株式会社ベヒシュタイン・ジャパン本社ショールーム(水曜定休)  
〒157-0061 東京都世田谷区北烏山9-2-1  
TEL: 03-3305-1211  
E-mail: competition@bechstein.co.jp  
担当/泰田・白川

主催 株式会社ベヒシュタイン・ジャパン  
協賛 Nohant Festival Chopin in France  
後援 C. Bechstein Pianofortefabrik AG(ドイツ・ベヒシュタイン本社)  
公益財団法人 日本ピアノ教育連盟  
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)  
🎵 **ピティナ提携コンクール**